

補助対象経費参考表(ワーケーション・マイクロツーリズム等)

別紙

補助対象経費		
目的	例	備考
ワーケーションスペースの充実	テーブル、椅子、ロッカー、パーテーション、ホワイトボード等備品	
	Wi-fi設備等の通信機器	
	パソコン、コピー機等のOA機器	他の用途に使用しない場合に限る
	シュレッダー、防音設備等のセキュリティ対策	
	屋外ワーケーションスペースの導入	
生活用スペースの確保	ミニキッチンの整備	
	ケトル、電子レンジ、アイロン等の電化製品	
	テーブル、椅子、食器、布団等の生活備品	
	コインランドリーの整備	
休暇用設備の充実	レンタル自転車等の備品	施設内で使うもの、または施設内を発着するものに限る
	レジャー用品、アウトドア用品	
PRに必要な経費	HP改修(ワーケーションの体験受付や周知用ページの作成)	
	PR用備品(Tシャツ、のぼり、チラシの製作)	
リース	ワーケーション、マイクロツーリズムへの対応に必要な物品等のリース	
消耗品	ワーケーション、マイクロツーリズム利用者が使用する消耗品	

補助対象外経費		
目的	例	備考
消耗品	ワーケーション、マイクロツーリズムに関連の無い消耗品	ワーケーション等を目的とした備品である証明が困難
物品	清掃用品	ワーケーション等を目的とした工事である証明が困難
	ワーケーション等利用者用の送迎バス	
	宿泊施設内で貸出や保管を行わず敷地外でのみ使用する自転車	宿泊施設への誘客促進が目的であることの証明が困難
	宿泊施設で貸出や保管を行わず敷地外でのみで使用するレジャー用品、アウトドア用品	
施設整備・工事	宿泊施設の施設内に不特定多数の方が利用する遊戯施設（カラオケ、ゲームセンター、麻雀ルーム、卓球場）	ワーケーション等を目的とした工事である証明が困難
	宿泊施設の敷地外への施設整備	宿泊施設への誘客促進が目的であることの証明が困難
	設備の老朽化に伴う改修	ワーケーション等を目的とした工事である証明が困難
固定資産	宿泊施設の敷地外へ新築、増築等固定資産を増加させる経費	ワーケーション等を目的とした工事である証明が困難
固定費	物品等の導入による光熱水費の増	ワーケーション等にかかる経費を明確に区分できない
	3密回避による業務増に伴う人件費の増	
その他	現存する物品の処分費、諸経費等	ワーケーション等の推進が目的であることの証明が困難

注：一覧表に記載されたものはあくまで（例示）であり、具体的な対策の内容や効果により対象となる場合や対象外となる場合があります。